

1. はじめに

中国語方言の 1 つである広東語は、文内容をめぐる伝達的態度を表し分ける文末助詞を豊富に持つ。本発表はこのうち aalmaa3 [a55 ma33] (“吖嘛”)の多義性に着目し意味変化過程を論じる。¹

2. 問題の所在

2.1. 先行研究における aalmaa3 の意味記述

1. 「明白(obvious)・自明 (特に原因の明白・自明性及び釈明)」

この意味を指摘する先行研究は多い。(Kwok 1984:61, 梁仲森 1992: 89, Matthews and Yip 1994:352, Lee and Law 1999, 方小燕 2003:63, 飯田 2005:98)

・叙述文の用法(“平叙文+aalmaa3”)

付加的な意味は 'you should be aware of it', 'I have already told you the reason.' (Kwok 1984:61)

- (1) A: 邊個嚟㗎? B: 我哋新老闆 aalmaa3。² (Matthews and Yip 1994:352)
 [誰なの?] [我々の新しい上司じゃないか。]

- (2) A: 今日咁晏㗎? B: 塞車 aalmaa3。(方小燕 2003:63)
 [今日はずいぶん遅いね?!] [渋滞してたんだもん/渋滞だからじゃん。]

・指令文の用法(“命令文+aalmaa3”)

- (3) 你叫佢自己去做 aalmaa3。(方小燕 2003:78)

[お前あいつに自分でやるように言えよな!]

2. 「確認要求」= 質問文の用法(“平叙文+aalmaa3”)

「確認要求」義を指摘する文献は少ない (Kwok 1984:93, Matthews and Yip 1994:353, 飯田2005:99)

- (4) 聽日唔使我 aalmaa3?

[明日は私は必要ないよね?](Kwok 1984:92)

- (5) (運転している人に向かって同乗者が)

你識去 gaa3 laa1 maa3? ※gaa3laa1maa3 < ge3 + laa3 + aalmaa3

[行き方わかってるよね?](Matthews and Yip 1994:344)

2.2. 本発表の目的

先行研究では「明白・自明」義と「確認要求」義の具体的なつながりが明らかになっていない。そこで、本稿では現代広東語のコーパスからのデータ収集、母語話者への聞き取り調査を通じ、まず aalmaa3 の多義性を明らかにし、次いで語義間の具体的な意味変化過程を明らかにする。

¹ 本稿では広東語のローマ字表記には香港語言學學會(LSHK)考案の《粵語拼音方案》の方式を用いる。広東語表記には漢字繁体字を用いる。

² 本稿内で表記上の統一性を持たせるため、例文では出典元の原文と異なる文字表記をした箇所がある。また、議論の性質上、個々の例文は長くなるため、語単位の注釈(グロス)は省略した。コーパスからの例文は出典と頁数を《 》に入れて示し、コーパスの書誌情報は本稿末尾に掲げた。なお、出典の明記がないものは作例である。

3. 意味分析：aalmaa3 の多義性

3.1. 「確認要求」義の 2 タイプ

コピュラ動詞「係」「そう(だ)」による応答の可否を根拠にさらに 2 タイプに分けることを主張する。

Aタイプ

(6) A: 搵大榮華商場 aalmaa3? B: 係呀。 《903:160》

〔大榮華商場を探してるんだろ?〕 〔そうだよ。〕

Bタイプ

(7) A: 你應承 aalmaa3? B1: 應承。 / B2: *係呀。

〔約束するよな?〕 〔約束する。〕 〔そうだよ。〕

3.2. aalmaa3 の 3 つの語義

3 つの語義はいずれも「自明性・明白さ」を共有しつつ、少しずつ意味が異なる。

1. <自明命題伝達> (=先行研究の「明白(obvious)・自明」義) :

命題を「自明・明白」な事態として聞き手に伝え、気付かせる。話し手が<自明>と見なすだけで、現実には聞き手が知りようのない事態にでも使用可能。(例(2)(10))

(8) 阿水: 係啦, 一係同 Pitar 一間房囉, 大家女仔方便啲 aalmaa3。

〔そうだよ、なんだったら Pitar と同じ部屋にしなよ。お互い女子で都合がいいじゃないか。〕

沙沙: 吓? 乜佢女仔嚟個咩? 《四點水:125》

〔ええっ? 彼、女の子なの??〕

(9) GiGi: 你好鍾意史坦尼斯夫拉基㗎? ?

〔スタニスラフスキーが好きなんだね?〕

Alex: 係呀。你都聽過?

〔そうだよ。聞いたことあるの?〕

GiGi: 你講過 aalmaa3。

〔あなた(自分で)言ってたじゃない。〕

Alex: 你真係好, 我講啲嘢你咁記得。 《咪玩嘢:26》

〔お前いいやつだな、俺が言ったことをこんなに覚えてるとは。〕

(10) I: 佢哋睇唔睇倒呀?

〔彼らは(それを)見たの?〕

漢: 唔知呀……好亂 aalmaa3! 《澳門:244》

〔わかんないよ。…混乱してたんだもん。〕

2. <正解確認> (=3.1.の「確認要求」Aタイプ) :

話し手の導いた推測が正解かどうか聞き手に確認を行う。応答は「係」「そう(だ)」が用いられる。推測された事態は話し手にとっても自明で、わかりきったことだという意味合い。

(11) Pitar: 你知唔知道我喺度見倒邊個呀?

〔ここで誰に会ったと思う?〕

阿水: 阿煩 aalmaa3?

〔阿煩だろ?〕

Pitar: 係呀係呀, 你點知㗎?

〔そうそう、どうしてわかったの?〕 《四點水:37》

(12)M: 嘩! 犀利咯, 由中四嗰年開始留, 兩年幾囉。不過我想剪短佢試吓㗎, 不過呢...

[わぁ! すごいんだよ。中学4年から伸ばし始めてもう2年余り。でも私は短く切ってみ
たいんだ、でもね...]

占: 我知! 你唱片公司唔俾 aa1maa3。

[わかってる。レコード会社が許さないんだろ?]

M: 咪係囉。

[そうなのよ。] 《好天氣:113》

(13)唐伯虎: 太師無需客氣, 我只係有一個要求.....

[太師様、お気づかいご無用です。私はたった1つ願いがあるだけです。]

華夫人: 你唔使多講喇, 你鍾意秋香 aa1maa3? ! 我就將佢許配俾你喇。 《唐伯虎點秋香》

[くどくと言わなくてよろしい。秋香のことが好きなんでしょう? あなたに嫁がせましょ
う。]

3. <確約取り付け> (=3.1の「確認要求」Bタイプ):

命題が成立すると言質・確約を聞き手から得ようとする。応答には質問文の主要述語が用い
られる。命題が成立するのは自明で明白だと確信している。命題は望ましい事態が多い。

(14)(宿敵との壮絶な戦いに勝利した唐伯虎(=華安のこと)に駆け寄って)

秋香: 華安, 你有事 aa1maa3?

[華安、あなた大丈夫(よね)?]

唐伯虎: 我有事, 你呢? 《唐伯虎點秋香》

[俺は大丈夫。君は?]

(15)(場面の冒頭、男性Jがある女性Mに声をかける)

J: 小姐, 你唔介意我坐低 aa1maa3?

[すみません、私が座るのを気にしませんよね?(=座ってもいいですか?)]

M: 唔介意! 隨便啦!

[気にしません。ご自由に。] 《J&M:48》

(16)馮綏仁: 阿王呀, 老太爺間睡房執好晒 laa1maa3?

※laa1maa3 < laa3 +aa1maa3

[王さん、旦那様の寝室は全部きちんと片づけてあるな?]

包祖白: 執好、執好。 《豪門夜宴創作圖譜:117》

[片付けました。片付けました。]

4. 意味変化過程の考察

意味変化は漸進的なものであり、その過程では語用論的推論が推進力になっているとの見解(Traugott
and Dasher 2005:11,34-40)に基づき、具体的文脈における意味の変遷を見ていく。

4.1. <自明命題伝達>から<正解確認>へ

1. 命題が聞き手の方が正確に知り得るような事態である場合、<伝達>を離れ、推測に傾いていき、
聞き手に同意認定を仰ぐ<確認>の含意が出やすくなる = <正解確認>的意味の発生

(17)J: 其實我留意咗你好耐㗎喇!

[実は君のことかなり長い間、気になってたんだ。]

M: 係咩?

[そうなの?]

J: 你每一晚都係搭呢班車, 每晚都係喺旺角落車 gaalmaa3! ※gaalmaa3 < ge3+aalmaa3

[君は毎晩このバスに乗って、毎晩モンコックで下車するじゃないか!]

M: 係呀!

[そうよ!]

J: 你每晚都係拎住呢個藍色嘅袋, 著住一對藍色嘅波鞋 gaalmaa3?

[(君は)毎晩この青い鞆を持って青いスニーカーを履いてるじゃない?]

M: 係呀, 乜你真係咁留意我㗎? 《J&M:24》

[そうよ。わあ、ほんとにそんなに私のこと気にかけてたんだ?]

(18)場務: 係咪送錯地方呀?

[(客が出前配達人に対して) 届け先、間違えてんじゃないか?]

天仇: 七號 aalmaa3?

[(伝票を取り出して見て) 7番(地)でしょう?]

場務: 七號? 一號呀, 你送去一號啦。 《喜劇之王》

[(伝票を見ながら) 7番? 1番だよ, 1番に届けな。]

↓

2. 命題が聞き手の方が優先的に知る事態である場合に<正解確認>義が完成 (例(11)(12)(13))

4.2. <正解確認>から<確約取り付け>へ

1. 対話相手(=聞き手)のその場の言動を換言しく<正解確認>を行う場合、相手から言質や確約をとる含意が生じやすい = <正解確認>でありつつも<確約取り付け>的意味を帯びる

(19)華: 條女我帶嚟嘅。如果有咩事嘅, 我預晒上身!

[この女は俺が連れてきたんだ。もし何かあったら俺が全部(責任を)背負う。]

喇叭: 好! 你攞上身 aalmaa3? 人係你帶嚟嘅。 《香港電影:168》

[よし。お前が(責任を)抱えこむんだよな? そいつはお前が連れてきたんだぞ。]

(20)S: 呢個琴, 要百幾萬㗎.....我邊有錢買呀?

[このピアノ百数万ドルもするんだぞ... 俺にそんな金があるもんか。]

月: 買唔倒 aalmaa3! 買唔倒就走啦! 走呀! 《森之愛情:328》

[買えないんでしょ? 買えないんだったら、帰りなよ。帰るのよ。]

(21)大家有冇嘢要買? (略) 喊檸七呀? 有冇人要! 冇 aalmaa3 噉我行啦! 《903:100》

[みんな、買ってきてほしいものある? (略) レモンセブン? ほしい人いる? いないよね? じゃあ行くね。]

↓

2. 対話相手の言動に基づかず言質や確約をとろうとする場合、<正解確認>の意味が消失し、ただ<確約取り付け>の意味だけが残る = <確約取り付け>義が完成し、命題には望ましが伴う (例(22)及び(14)~(16)も)

(22)(盲目の白駒栄に対して言う)

秋兒: 再行前就跌落台㗎喇!

[これ以上前に行くとステージから落ちますよ。]

白駒榮：知喇知喇！唔使擔心！台上面啲枱椅一切照常 aa1maa3?！

〔わかった、わかった。心配するな。ステージの机や椅子は全部いつも通りだよな?〕

沉香：一樣好似琴晚噏，冇改過位置呀七叔！

〔昨日の晩と同じで、位置は変えてません。〕

白駒榮：唔……噏就得嘞。 《劍雪浮生:80》

〔うむ。それならよし。〕

5. 意義

5.1. モダリティとその周辺に関する通言語的な意味変化の方向性に照らして

1. <自明命題伝達>から<正解確認>へ

後者の方が聞き手を同意認定に巻き込み、聞き手への配慮がある点で、間主観性(intersubjectivity)ないし聞き手目当て性(hearer orientation) (Narrog 2012:45-46) が増大していると言えるのではないか。(ここでは Traugott and Dasher 2002:19-24 の間主観性(intersubjectivity)よりも広く捉えている。)

2. <確約取り付け>義の完成へ

言動換言用法には見られなかった命題の「望ましき」が伴われるようになった点で、非意志的(non-volitive)な意味から意志的(volitive)な意味への変化(Narrog 2012:46-49)の一種と言えないか。

※既成のモダリティ概念を幅広くカバーする「非意志的」(例 epistemic)と「意志的」(例 deontic)については、相互の間の意味変化に関して通言語的に決まった方向性はない(Narrog 2012:148)

5.2. 文末助詞の意味変化

文末助詞はそもそも間主観的・聞き手目当て的機能を果たすカテゴリーだが(cf. Narrog 2012:50-51)、個々の語の多義性発生の様相を精緻に分析すると、そこにもさらに間主観性や意志性の増大などの意味変化が伺われる。広東語のように歴史資料が十分でない言語の場合、本発表のような共時的データによる精緻な多義性分析は、通時的な意味変化の研究を補うものとして一定の貢献を成し得ると考える。

<参考文献>

方小燕 2003 《广州方言句末语气助词》，广州：暨南大学出版社。

飯田真紀 2006 「広東語の文末助詞」（2005 年度東京大学大学院人文社会系研究科提出博士論文）。

Kwok, Helen. 1984. *Sentence Particles in Cantonese*. Hong Kong: Centre of Asian Studies, University of Hong Kong.

Lee, Thomas Hun-tak and Ann Law. 2000. Evidential Final Particles in Child Cantonese. In Eve V. Clark, (ed.) *The Proceedings of the Thirtieth Annual Child Language Research Forum*, Stanford: Center for the Study of Language and Information, pp. 131-138.

梁仲森 1992 《香港粵語語助詞的研究》，M.Phil.thesis, Hong Kong University of Polytechnic.

Matthews, Stephen and Virginia Yip. 1994. *Cantonese: A Comprehensive Grammar*. London: Routledge.

Narrog, Heiko. 2012. *Modality, Subjectivity, and Semantic Change. A Cross-Linguistic Perspective*. Oxford: Oxford University Press.

Traugott, Elizabeth Closs and Richard B. Dasher. 2002. *Regularity in Semantic Change*. Cambridge: University of Cambridge Press.

<用例出典>

1. 書籍

『香港電影的廣東語』陳敏儀 1995 東京：キネマ旬報社。

《John and Mary》鄧藹霖 1988 香港：博益出版集團有限公司。

《劍雪浮生》杜國威 1999 香港：文林社出版有限公司。

《鄭振初劇本集：《咪玩嘢》、《玩反轉》》鄭振初 1999 香港：國際演藝評論家協會。

《澳門當代劇作選》鄭煒明 穆欣欣 2000 澳門：澳門基金會。

《四點水 廣播劇小說》少爺占 2001 香港：商台製作有限公司。

《豪門夜宴創作圖譜》盧兆璋(編) 薛后 盧偉力 2001 香港：華南影聯出版社。

《好天氣》少爺占 2001 香港：商台製作有限公司。

《903 巴治奧廣播劇劇本》林海峰 小克 2002 香港：商台製作有限公司。

《森之愛情》森美 2007 香港：青春文化事業出版有限公司 商台製作有限公司。

2. 映画

《唐伯虎點秋香》，《喜劇之王》